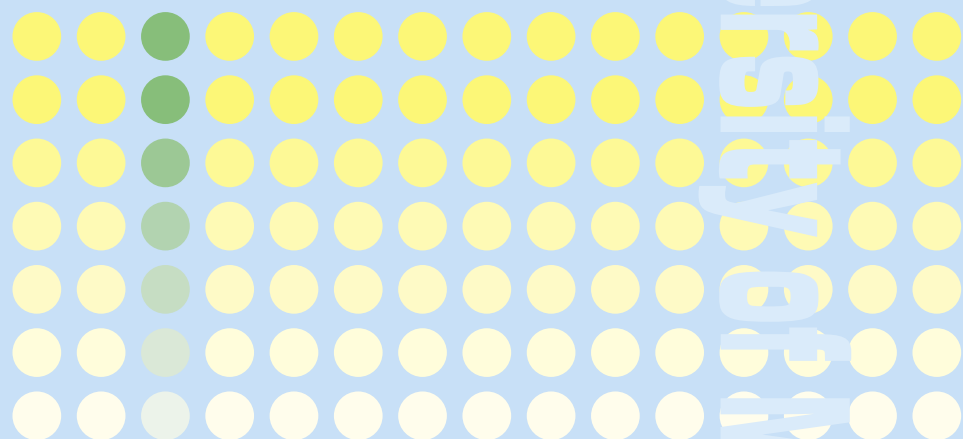


Kawasaki University of Medical Welfare

川崎医療福祉大学

# 同窓会会報

Vol.6



# みんなで地方支部をつくりましょう！

川崎医療福祉大学同窓会

会長 尾田 幸夫



全国 4,990 人の同窓会員のみなさん、お元気ですか。各方面にてご活躍のことと思います。同窓会は今年で創設 8 年目となりました。今年も「川崎医療福祉大学を卒業したもの同士、縦・横のつながりによってお互いの人生や仕事、生活に何らかのプラスになることがあれば…」という思いで会長をさせていただいております。

さて、ここ数年の活動では同窓会運営の基礎作りに重点をおいて、会員データ・会費の収集と管理、会報の発行を行ってきました。会員みなさんのご協力のおかげで、この 3 つの事業活動はようやく落ち着いたものとなりつつあり、同窓会は次の目標へと進んでいく時期を迎えています。

その次の目標というのが、地方支部の立ち上げならびに学科単位の支部立ち上げです。みなさんが同窓会の会員であるといっても実感がないのが実情ではないでしょうか。しかし、さる 7 月 27 日（土）に私も参加させていただいた「第 2 回医療福祉学科兵庫県支部」の中華料理屋での支部会は大変有意義でおもしろいものでした。参加者同士が世間話だけでなく今の職場の話をしたり、また、在学生の参加者は自分の興味のある話を聞くことができたりと楽しい雰囲気のものでした。私は健康体育学科卒ですので、在学中は参加した人たちのほとんどを知りませんでした。しかし、福祉学科長の田口先生をはじめ、先輩・後輩関係なく全く知らなかった人たちと出会い、話ができただけは目に見えない何かを得た気がしました。

私はこのような場が全国で持たれ、身近に参加できる同窓会活動を進められればと思っています。そして、それが毎年続けられることによって、その交流が何か新しいことに生かせ、一人では解決できないことができるようになることなどがあればなどと考えます。

同窓会では支部活動のバックアップ体制を整え、今後も状況に応じて柔軟に対応していきます。少しずつ皆さんの参加できる同窓会を各地で形にしてもらいたいと思いますので、気軽に同窓会室に連絡してください。

今後とも気を抜かず活動を行っていくとともに、ホームページも今年度中には再スタートさせますので、またアクセスしてください。そして、会員みんなで作る同窓会にしていきましょう。



# 松 島 で 思 う

川崎医療福祉大学 学長 江草 安彦



みなさん、お元気ですか。各地で活躍されているお噂を聞き、とても嬉しく思っています。みなさんは、川崎医療福祉大学で培われたすべてを各地で発揮して下さっていることでしょう。松島の学舎から熱いエールをおくります。

本学の学生数は、学部生 3,620 名、大学院生 134 名の大世界帯となっています。教育研究施設の整備もすすみ、東ウイングは、この春には約 15,000 m<sup>2</sup>を増築し、床面積は 2 倍となりました。大学院の研究科長室、各センター長室が新設され、また臨床心理学科実習室、医療福祉環境デザイン学科実習室が移転し、講義室はゆとりができました。

講義の IT 化の一つとして、マルチメディア教室が作られ、教育効果をあげるようになりました。本学を基地として、県下にサテライト教室を設けることも計画されています。各学科の公開講座、大学としての公開講座は、本学のエクステンション事業として注目されています。殊にこれらの公開講座のほかに、特別公開講座を 3 年前から開設しています。

一昨年は、日本医師会会長 坪井栄孝氏、山口大学学長 廣中平祐氏、昨年は、大阪大学総長 岸本忠三氏。本年は、まず 7 月 映画監督 羽田澄子氏が高齢者問題をテーマに。10 月には岡山市長 萩原誠司氏、倉敷市長 中田武志氏が、地方分権時代の都市経営をテーマに。11 月には厚生労働省 老健局長 堤 修三氏(予定)が介護保険制度の検証をテーマに講演してもらうなど、多彩な生涯教育の機会を用意しています。自閉症関係の長期(半年)の講座も開いています。

わが国は、政治、経済、社会のあらゆる分野で大きな転換期を迎えています。大学教育も例外ではありません。従来通りの教育・運営では駄目な時代です。大学開設の理念をそれぞれの時代に最もふさわしいものにアレンジすることが求められています。

同窓生のみなさんのご自愛、ご活躍をお祈りします。機会をとらえてご来学下さることをお待ちしております。

## 大学トピックス

### 医福大新校舎(東ウイング)完成!!

昨年 5 月に着工された、東ウイングの増築がこの 3 月末に完成し、4 月 1 日には使用開始式がおこなわれました。東ウイングがちょうど 2 倍になったので、新しい部分を東ウイング 2 (ツー)と呼び、これにともない従来の部分を東ウイング 1 (ワン)と呼ぶことになりました。

ウイング 2 には臨床心理学科と医療福祉環境デザイン学科が入り、2 階部分には女子学生の全ロッカーが移動しました。東門や駐輪場側から北東 2 階にあがる階段とスロープができ、出入りにも変化が生じています。

ウイング 2 の外見で目立つのは、北西角のガラス張りのコーナーで、ゆっくりとしたスペースと見晴らしを楽しむ憩いの場になることでしょう。3 階の同コーナーではデザイン学科の学生作品が展示されているので、立ち寄ってみてください。収容数に変化をつけた新しい講義室もでき、全学科に関連する講義等が予定されています。

ウイング 2 に移動したために他のウイングを含む従来部分にもいろいろな変化がみられます。新旧とも、使用にあたり当初はとまどいもあるでしょうが、早くなれ親しめるよう願っています。



# 恩 師 の 近 況



## ある卒業生の思い出

医療福祉学科 教授 佐久川 肇

卒業生の皆様お久しぶりです。

卒業生のことで思い出される事はやはり一期生のことです。一学年四百人を越える人数もさることながら、我々教員も何をどう教えたらいのか混乱が続きしました。とりわけ医療福祉とはそもそも何なのか、という問題は我々を悩ませ続けてきました。その中で、今も私の心中で反省の原点になっているある出来事をお話してみたいと思います。それは行きがかり上私が採点することになった一年生の講義のテストで、ある男子学生が書いた答案です。

「前期の講義の中から最も関心を持ったテーマについて述べよ」との問いに対し、「医療福祉とは一体何？」という表題で書かれています。内容の概略を紹介します。

『「医療福祉」、私の入学の決めてとなり、そして一番興味深い言葉であった。最初にはっきり言っておきたい。

私のがっかりしている。そして一度は私に希望を持たせてくれた医療福祉とは何なのか、なぜ医療福祉という新しい分野が必要なのか。私のがっかりした理由というのは、講義内容でも医療と福祉を統合する必然性が感じられないこと、もっと悪いことには無理に「医療福祉」を使っていること、従来の医療と福祉に加えて「人間救済のために不足しているものは「医療福祉」=医療と福祉のパイプ役であるという。しかしそれなら生命倫理的なもので、新たな言葉はいらないのではないかと。教師の言葉の中に「何分新しい分野だから、どのようにやっていか困っています」とあったが、あなたが困っている以上に私にも道しるべが見えない。しかし必要だから考えるのです。』

目標を求める真摯な学生の問いに答えてあげられず、失意のままに大学を去らせた事に対して、何が教師の課題なのか、根底から考えさせられた体験でした。この学生の問いに対する答えをこれからも考え続けていきたいと思っています。



## 「お元気ですか？」

臨床心理学科 助教授 網島 啓司

皆さん元気でやっておられますか？初めての卒業生が出てからはや7年経ちました。本学を卒業した人の数もう随分になりますね。それぞれにご活躍のことと思います。

私の次男はある知的障害者更生施設でお世話になっているのですが、その施設にも本学出身の人が3、4人は勤めておられます。私にとって嬉しかったのは、その人たちがいずれも、安心してわが子を任せていられる人物であることでした。

サービスを受ける人の幸・不幸にとって決定的に重要なのは、その人と直に関わる人間がどんな人者かということです。人に接するときに出てくるものは、(学んだが身に着いていない)知識なのではなく、結局はその人が生まれてこの方培ってきた人間性あるいは人格といったものです。本学出身の皆さんは誠実に励んでくださっていることと思います。

施設にしても病院にしても、そのあり方は個々の事業

所ごとにかかなりの違いがあって、問題の多い職場も結構あると思われます。けれども、偶々そのようなところに就職した場合でも、人間として誠実に生きているかぎり、そこでの経験はただただマイナスになるというわけではなく、それなりに自分の財産(人間的成長を促すもの)になっていて、後の人生に生きてくるはずで。少なくともしばらくは耐えて、自分を磨いていってくださるよう願っております。

さて、私事を少し。私は最近隠居所を調達しました。平屋でバリア・フリーのつくりになっています。私は貧乏性なので、住居の整備もできるだけ自分でと、目下フェンス作りの作業を続けているところ。近々作業小屋なども用意する予定です。これでやっと雨風に煩わされることなく単車いじりや木工を楽しむことができるようになります。隠居後の生活を楽しみにしているところです。立ち寄られるならコーヒーなどお出ししますので、どうぞご連絡を。

では皆さんお元気で。ひょっこり逢ったときに健康な笑顔を見せていただければ幸いです。



## 広い世界を体感してますか？

保健看護学科 教授 柳 修平

大学から旅立ったみなさん、生き生きした日々を送ってますか？学科の新入生は8期生、講義も新カリに全部入れ替わりました。学科のスタッフは7割近くが入れ替わってます。地域の実習が終わった4年生は就職活動に奔走中です。昨日のことにように思い出す人もいるでしょうね。先日、九州の国立M医大附属病院から就職案内のパンフレットが大学に届きました。看護師になって4年目の「先輩からのメッセージ」というコーナーでがんばっている横顔の輝いている写真を見ると、何と本学科の卒業生でした。みなさんが日本中でがんばっているんだと喜んでいます。就職戦線も厳しくなりつつあるので先輩を頼って就職の相談に回る後輩もこれから増えます。アドバイスをお願いします。学科と卒業生のコミュニケーションが断ち切れないように保健看護学科同窓会を立ち上げようと計画中です。世界に向かってホームページを開設している卒業生も増え

ますので、学科でも同窓生交流のホームページを立ち上げて、コミュニケーションの場に活用できるように計画中です。協力要請が届いたらよろしく。大学生のコミュニケーションのことを日本語教育学の野口恵子さんが新聞に書いていました。授業中に指名すると「急に振らないでください」とか「前の人と被っているんですけど」。うまく言えないと「嘸んじやいました」。誤りを正すと「きつい突っ込み」。授業後に呼び止めると「巻いているんで」と逃げる。本学でもよくあることのように。友人との会話やメールで使っている限りは安全運転でしょうが、仮免が終わるといづれは一般道を自力で走らなければなりません。狭い空間で過ごしているとつい忘れがちになるのが社会の常識です。卒業生のみなさんは大丈夫ですか？ 別の世界の「業界用語」に溺れてはいませんか。研修会や学習会で一杯だからといって、時間外が飲み会で埋まりきってませんか。普通の人の世界が遠い異国のように感じていませんか。広い世界を体感できることを何か考えてみましょう。一人ではないプライベートな時間、始めてみると不思議とゆとりもできてくるものです。



## ちょっとストップインターネット

医療情報学科 講師 格和 勝利

卒業生の皆様におかれましては、各方面でご活躍のことと思います。私は何分、デジタルの世界にありますので、アナログ的な日本語表現が不得手ですが、ご一読ください。

アメリカの「情報ハイウェイ構想」に始まる好景気は、粉飾決算という非常にお粗末な結末をもって終焉を迎え、まさにバブルであったわけでありました。しかしこの好景気は、情報通信（IT）技術という大きな遺産を残し、「10年世界」と言われる日本とは異なっており、数倍のスピードで時計を進めたことは明らかであります。現に容易に情報やコミュニケーションがとれるITの代表格“インターネット”なくしては生活に支障がある人・企業が計算できないくらいおられることでしょう。しかしここで立ち止まって次の質問を考えてください。「自身の情報の所有権ともしも（漏洩）の場

合の担保を考えていますか？」（住基ネットではないですが）ゾッとしませんか？ そうなんです、便利さの中から自分を除外して利用しているんです。これは利用者側だけではなく、情報の提供者側にも気づいていないことが多いと思われます。それは、あまりにもインターネットが無形（物理的に形を感じない意）であること、あまりにも容易に情報を載せられることに麻痺してしまっているためではないでしょうか？ インターネットには、「情報を得るための情報」が多数存在していることからして、脆弱な側面を備えているといえます。今後この中で生きていく以上、利用者の立場としては、プロのアスリートが肖像権を当然の権利として主張するがごとく、自身の情報の所有権を認識し、それを主張すべきでありましょう。病院の情報部門にも籍を置く私の経験では、「あった方が便利だろう」という“だろう”が付く情報やシステムは100%物の役に立たないと断言できます。したがって情報の提供者としては、小さな声・要望に安易に反応して情報を載せることを止めるべきであろうと考える次第であります。



## 人生を楽しんで下さい

感覚矯正学科 視能矯正専攻 教授 宮崎 茂雄

卒業生の皆様、人生を楽しんでいますでしょうか。

大学生活が良い思い出として残っていますでしょうか。皆様は、専門性の高い学科を卒業され、国家試験に合格し、就職されていかれました。幅広い教養、社会人としての良識、そして専門家として高い知識と技術を身に付け、有能な即戦力として働けるようにと願って、大学での課程を過ごしていただいたつもりです。

卒業後の皆様は、視能訓練士としての実際の仕事に誇りを持ち、チーム医療の中でより高い専門性を目指し、日々の努力を続けられておられることと思います。しかし、人生にはいろいろなことがあります。なんらかの事情で仕事から離れざるをえないことがあります。あるいは職場の都合で、視能訓練士以外の仕事

を要求されることもあると思います。さらには、視能訓練士以外の分野で活躍しようと考えられている卒業生もおられるかも知れません。

川崎医療福祉大学での学生生活は、視能訓練士として働くためだけのものではなかったと思います。視能訓練士という仕事を離れてしまったら、青春の何年間が無駄になってしまうような薄ぺらな学生生活ではなかったと思います。どのような環境においても、それぞれの生き甲斐を支えるものは広い教養と磨かれた人間性でしょう。川崎医療福祉大学の学生として得られた数多くの経験がもとになって、この広い教養と人間性を育み続け、充実した人生を歩むことができれば最高だと思います。ポジティブでタフな考え方で、仕事に、あらゆることに挑戦して、人生を楽しんで下さい。

卒業生の皆様にとって、この川崎医療福祉大学で学んだ多くのことが、直接に、あるいは間接的にでも人生にいかされておられ、皆様は、掛け替えのない人生を楽しんでいただけるための重要な基盤になっていることを心より願っています。



### 「出会いを大切にしていますか？」

感覚矯正科 言語聴覚専攻 講師 瀬尾 邦子

卒業生の皆さま、お元気ですか？今年も連日の猛暑で、体調を崩している方もいるのではないのでしょうか。

大学の状況はといいますと、1年生から3年生までは、地獄の(?)定期試験に取り組んでいます。そして、4年生は3年間で学んだ様々な知識や技術の総仕上げとして、学外実習で日々頑張っています。卒業生の皆さんのところでも、実習生を引き受けて、指導されている方も増えてきているのではないのでしょうか。

ところで、私たちは一生の間でどのくらいの人とめぐり会うのでしょうか。人それぞれによって、その数や出会う相手・時期はさまざまですが、自分にとって必要な時期に、必要な人との出会いが必ず訪れてい

るといいます。

私たちは臨床家として、患者さまから教えられ、エネルギーをもらって成長をしていくことが多いですよ。しかし、それだけで現在の自分があるわけでは決してありません。いろいろな出会いの中で、指導をしていただいた多くの先輩の存在があることも明白な事実です。これらの経験をこれからは先輩として、後輩に伝えていって下さい。たとえ臨床経験が1年目で、限られたことであっても何かあると思います。

どんな出会いも必ず何か大切なメッセージが込められています。それをどのように受け止め、進んでいくかは皆さん次第だと思います。どうぞ出会いを大切に素敵な人生を送ってくださいね。

相談があればどうぞ遠慮なく。先生方はいつでも皆さんを受け止めて下さいますよ。また、皆さんの近況も教えてくださいね。言語聴覚専攻のアドレスは [sensorys@mw.kawasaki-m.ac.jp](mailto:sensorys@mw.kawasaki-m.ac.jp) です。



### 「ワールドカップと教育実習」

健康体育学科 助教授 米谷 正造

卒業生の皆さん、お久しぶり。おそらく全員元気に毎日を過ごしていること間違いありませんよね。もちろん皆さんの恩師もいたって元気にやっていますからご安心を。

さて、6月に日韓共催で開催されたワールドカップを健康体育学科卒業生全員がテレビあるいは競技場で観戦したと思います。日本代表も初勝ち点、初勝利、初めての決勝トーナメント出場と、私たちに感動を与えてくれました。これまでサッカーにあまり興味がなくJリーグにも関心がなかった私でしたが、日本選手が得点する度に強く拳を握りしめていました。初めて経験する状況下で自らの限界に挑戦していく姿は、誰にも感動を与えてくれるものです。4年後のドイツ大会では、今以上に逞しくなった日本代表のプレイを見てみたい、と心から思いました。

さてさて、6月の行事で忘れられないのは「教育実習」ですね。今年も皆さんの後輩たちが母校で教鞭を執ってきました。教えられる側から教える側へ立場が

変わるという経験は非常に新鮮である半面、大変不安な気持ちを引き起こしますよね。教育実習の巡回へ行っ私と顔を合わせた途端、実習生の誰もが一瞬「ホッ…」とした表情を見せます(もちろん皆さんの時もそうでした)。でも、授業が始まると私が今まで見たことのない教師の顔へと変わっていくんですね。私は、この瞬間が大好きです。その変化が大きいほど、実習中の努力が伝わってきます。授業が上手くいってもいなくても、そんなことは関係ありません。その緊張感の中で、初めての経験の中で、どんどん成長していく様子がわかります。時には授業後に泣き出す学生もいます。そして、実習終了後に大学に帰ってきた時、教師と学生という立場ではない何か違った親しみをいつも感じさせてくれます。

今年は教育実習と同じ時期にワールドカップがあり、いつしか二つが重なり合ってしまった。浪人生がいたので最高齢(?)の卒業生で32歳ですから、皆さんまだまだ新しい出来事をたくさん経験することと思います。その時には、教育実習での感覚を呼び覚ましてください。そして、それまでの経験が刻まれた素敵な顔を見せに来てください。待っています。



### 卒業生の皆さん、こんにちは!!

臨床栄養学科 助教授 弓道部顧問 三宅 妙子

福祉大が創設されてから12年目を迎え、本学科も9期生が巣立とうとしています。本学科は、9期生入学時から管理栄養士養成課程となり、管理栄養士の国家試験受験に際し、13科目中6科目免除となりました。しかし、本年度入学の12期生からは、厚生労働省指定管理栄養士養成課程になったため、卒業と同時に管理栄養士の国家試験受験資格を取得できることには変わりはありませんが、試験科目が①社会・環境と健康、②人体の構造と機能及び疾病の成り立ち、③食べ物と健康、④基礎栄養学、⑤応用栄養学、⑥栄養教育論、⑦臨床栄養学、⑧公衆栄養学、⑨給食経営管理論となり、科目名称変更と共に8科目になりました。つまり、カリキュラム改正が大幅に行

われ、講義や実習科目名と時間数が変わり、近未来社会が求める管理栄養士養成に向けて動き出したのです。そして、私事ですが、2001年4月から川崎医療短期大学に新設されました介護福祉科の教授としての職務も併任しています。夏休みは最終学年にとっては就職活動真っ盛りですが、私たちも卒業生の就職先への御挨拶まわりや夏期自主実習に出かけている学生の実習先へ御礼方々求人御願ひに出向く時期でもあります。1995年4月から弓道部の顧問をさせて頂いていますが、学科を越えて、卒業生の皆様方の御活躍を拝見させて頂ける立場にあることを嬉しく思うと同時に、御挨拶先での各学科の卒業生の方々の御活躍が、私たちの訪問を印象付ける効果に関与してくださっていることに感謝する次第です。今後は、同窓会を通じての情報交換や名簿が常時更新され充実したものになることを希望します。



### 夏休み

リハビリテーション学科 教授 明石 謙

皆さんの多数の方々は学生時代の夏休みを憧れを持って思い出している事でしょう。私は学生時代を終えたのは1959年で、その後は当時インターンとして病院で1年間の研修が必要でした。言うなれば医療社会の最下層の1員となり、研修病院の職員に迷惑を掛けながら色々学んだものです。夏休みは1週間あったと思いますが、アツと言う間

に終わってしまいました。身分が学生の時は、気を使うのは上級生ぐらいで、至って気楽でしたが、病院で働く様になると職員との付き合い方や酒の飲み方、そして臨床での勉強のしかた等、働くどころか邪魔をしている事の方が多かった様に思います。それ以後約40年間殆ど夏休みの無い生活をしてきましたが、2年前から再びまとまった休みが取れる様になりました。とは言っても仕事はありますが随分楽になっています。短い夏休みも色々工夫「今年が駄目なら来年こそ」の気持を生かして若さを楽しんで下さい。

## ご退職された先生方

### 医療福祉学科

教授 宮原 信二先生  
教授 八木 新緑先生

### 臨床心理学科

教授 渡辺 昌祐先生  
助手 橋本 忠行先生

### 保健看護学科

教授 江幡 芳枝先生  
助教授 関戸 啓子先生  
講師 谷岡 哲也先生

### 医療情報学科

教授 松田 信義先生 (嘱託)

### 臨床栄養学科

教授 福田 博之先生 (嘱託)

### 健康体育学科

助手 星島 葉子先生

おくりやみ  
申し上げます

### 医療福祉学科

教授 関谷 眞先生

### 「お別れ会」

日時：平成14年10月5日(土) 13:00～14:00

場所：川崎医療福祉大学 講義棟 2601 大講義室

出席予定者：学生・教職員

1. 江草学長 追悼のことば

2. 追悼の辞

(関谷先生が生前親しくなさっていた方々)

3. 献花

# 部・サークル紹介

## 「女子バスケットボール部です！」

私たち女子バスケットボール部は、現在、部員18名で元気に明るく活動しています。

5月に島根で行われた中国大会では、ベスト8に入ることができました。そして今は、昨年達成した県内リーグ優勝を今年も果たすために日々練習を重ねています。県内の他大学もどンドン力をつけており、昨年以上に混戦になることが予想されます。その県内リーグにおいて再び優勝カップを手にするには決して容易なことではありません。県でトップになるためには、それだけの技術・精神が必要です。ですから私たちは、練習において技術面を磨くとともに、練習も含めた日常生活の中で精神面を鍛えることを心がけています。

私たち女子バスケットボール部は、どの学年も本当に個性あふれる人の集まりです。その中でお互いがお互いの良い所を活かし、活かされ、刺激し合いながら伸びていくことの難しさを感じながらも、それがチームプレイの魅力だと思ってがんばっています。練習の中でもお互いを観察し合うことを忘れずに、みんなの意見をぶつけ合いながらチーム一丸となってこれからも成長していきたいと思ひます。

私たちがこのように活発に活動することができるのも、私たちを支えてくれている多くの方々、第一期生をはじめとするOGの先輩方のおかげだと感謝しています。

私たちはこれからも川崎女子バスケットボール部であることに自覚と誇りを持ち、良い伝統を受け継ぎながら、より一層輝いていきたいと思ひます。今後とも温かい声援よろしくお願ひします!!



## 今年で劇団「結」は創立11年目を迎えました。

11年という長い年月活動してこられたのは応援してくださるOB・OGの皆様のお力添えがあったからです。今後も、卒業しても見に行こうと思われる劇団でありたいと思ひます。今年も学園祭公演を下記の通り行う運びとなりました。新入生部員も入部し、新しい「結」の芝居を部員全員で創っていきます。ご多忙の折とは存じますが、皆様にご来観頂ければ幸いです。



演 目：DOLL作／如月 小春  
 公演日時：平成14年10月19日(土)14:00～  
 10月20日(日)14:00～  
 (開場は開演時間の30分前です)  
 公演場所：3603教室(川崎医療福祉大学講義棟3階)  
 入場無料

## OB会・OG会情報

部 名	代 表 者	メッセー ジ
ラグビー部	山名康司(体育1期)	毎年2月に現役との交流会もかねてOB会を行っている。今年度のOB会では創部10周年記念式典と記念誌発刊を予定。
女子バスケットボール部	高原紀子(感覚1期)	毎年2月に現役との交流もかねたGame等を含むOG会を行っている。夜は飲みに行っている。

■今後会報にお知らせを載せたい各部のOB会OG会の代表者の方は同窓会までご連絡下さい。■



# 卒業生 得 情報PAGE

## ■医療福祉学科

### 【関谷眞先生「お別れ会」】

日 時：平成 14 年 10 月 5 日 (土) 13:00 ~ 14:00  
場 所：川崎医療福祉大学 講義棟 2601 大講義室  
出席予定者：学生・教職員

1. 江草学長 追悼のこたば
2. 追悼の辞  
(関谷先生が生前親しくなさっていた方々)
3. 献花

### 【特別講演】

講 演：「現場は利用者の自己決定をどのように支えるか」  
講 師：立教大学コミュニティー福祉学部教授  
尾崎 新先生

対 談：「様々な現場におけるアドボケイト」  
立教大学コミュニティー福祉学部 尾崎 新先生  
川崎医療福祉大学 副学長 岡田喜篤先生

日 時：平成 14 年 10 月 5 日 (土) 14:00 ~ 17:00  
場 所：2601 教室  
対 象：卒業生、現場のワーカー、医療福祉学科 3 年・4 年生  
連絡先：医療福祉学科助教授 石川瞭子 (内 54972)

### 【公開セミナー】

「福祉現場のリスクマネジメントを考える」  
—安心して福祉サービスを利用できるために—

講演①：「作業管理とリスクマネジメントの必要性」  
川崎医療福祉大学 医療福祉学科長 田口豊郁

講演②：「福祉施設におけるリスクマネジメントのあり方」  
—全国経営者協議会検討会報告を中心に—  
社会福祉法人光明会理事長 財前民男

日 時：平成 14 年 11 月 2 日 (土) 13:30 ~ 16:30  
会 場：川崎医療福祉大学  
対 象：一般、福祉施設関係者、学生等  
参加費：一般 1,000 円 (学生無料)  
※受付は 12:30 ~ 13:30 の間です。  
連絡先：医療福祉学科 講師 安斎芳高 (内 54514)

## ■保健看護学科

卒業生のみなさんお元気ですか？

もうすぐ就職活動が本格的に始まります。卒業生の皆さんのところにも後輩が情報収集に出かけることと思いますが、よろしくご指導をお願いします。

### 【退職教員の紹介】

關戸啓子先生  
徳島大学医学部保健学科で教授をされています。  
江幡芳枝先生  
国際医療福祉大学保健学部看護学科で教授をされています。  
谷岡哲也先生  
徳島大学医学部保健学科で助教授をされています。

### 【新任教員の紹介】

青谷恵利子先生…母性看護学を担当  
白岩 陽子先生…看護生理学を担当  
瀨端 賢次先生…基礎看護学を担当  
三徳 和子先生…在宅看護学を担当  
大林 雅之先生…生命倫理学を担当  
上田 順子先生…精神看護学を担当  
伊藤 隆男先生…英語を担当  
田中 福恵先生…助手(本学の大学院修了生(2 期生))

### 【卒業生の皆さんへ】

先生方にお知らせしたいことや近況報告、相談ごとなど、何かかわったことがありましたら遠慮なくお知らせください

学 科 長 大澤源吾 E-mail : osawa@mw.kawasaki-m.ac.jp  
副学科長 柳 修平 E-mail : willow@mw.kawasaki-m.ac.jp  
就職委員 太湯好子 E-mail : futoyu@mw.kawasaki-m.ac.jp

### 【お知らせ】

太湯先生がカウンセリングを学ぶ会を定期的に開催されています。

太湯 好子 E-mail : futoyu@mw.kawasaki-m.ac.jp  
津島先生ゼミとエンゼルサポートボランティアの同窓会をただ今企画中です。  
津島ひろ江 E-mail : tsushima@mw.kawasaki-m.ac.jp

## ■臨床心理学科

### 臨床心理学科公開セミナー

テーマ：「教育と臨床」をめぐる心理学  
セミナー内容及び講師：

1 学習の処方—個人差へのアプローチ  
本学科 教授 伊澤 秀而

人それぞれの個性にそくした学び方がある。学習についての心理学的な追求は 20 世紀初頭には始まったが、学習と個人差に本格的に迫ったのは、それから半世紀以上経ってからである。この取り組みが目指したこと、教育界に投げかけたものを振り返ってみる。

2 個に応じた指導の実現にむけて  
本学科 講師 嶋崎まゆみ

人それぞれがその個性をいかし、環境に適応的に発達、成長していくために、周囲はどのような関わりができるのだろうか。個性、つまり個の特徴をよく見極めることは大切である。それをふまえて、専門的な領域に限定せず、教育現場、施設、家庭で、だれもが心がけたい関わり方について具体的に考えていく。

日 時：平成 14 年 8 月 31 日 (土) 13:30 ~ 16:00  
(16:30 まで延長する可能性あり)

開催場所：川崎医療福祉大学 本館 5 階 5351 講義室  
連絡先：F A X : 086 - 454 - 1109  
T E L : 086 - 462 - 1111 内線 54556  
(事務 白神)

## ■医療情報学科

### 1. 医療情報学科公開セミナー

テーマ:「Linuxでネットワークング!」  
日時:平成14年9月14日、10月12日、11月16日  
13:00～17:00

開催場所:川崎医療福祉大学  
校舎棟4階 第二物理工学実験室  
連絡先:TEL:086-462-1111(内線54310 田中)  
E-mail:m-tanaka@mw.kawasaki-m.ac.jp

内容説明:  
古くなって部屋の片隅に眠っているパソコンにLinuxをインストールして有効利用を図る。  
組織内の小規模なネットワークの構築、イントラネット技術の導入による各種サービスの実現、ファイアウォール技術によるセキュリティ対策など。

### 2. 診療情報管理士受験対策講習会

日時:平成14年9月2日～7日  
9:00～16:00  
開催場所:川崎医療福祉大学  
校舎棟3階 3102講義室  
連絡先:TEL:086-462-1111(内線54310 渡辺)  
E-mail:kf91043@mw.kawasaki-m.ac.jp

内容説明:  
診療情報管理士を受験する方を対象にした分類法実習などの講習会です。

### 3. 第4回コンピュータによる全国院内学級絵画展覧会 第1回コンピュータによる高齢者絵画展覧会

日時:①平成14年9月13日～16日  
②平成14年9月25日～30日  
開催場所:①イオンショッピングセンター  
2階イオンホール  
②天満屋地下タウンアートスペース  
連絡先:TEL:086-462-1111(内線54310 渡辺)  
E-mail:uedaz@mw.kawasaki-m.ac.jp

内容説明:  
上田ゼミに所属していて院内学級で児童・生徒にパソコンを指導しているグループと老人ホームで高齢者にパソコンを指導しているグループが共同で開催する展覧会です。皆様のご来場をお待ちしています。

## ■臨床栄養学科

卒業生の皆さんへご案内します。

### 〈臨床栄養研究会〉

ベッドサイドでの栄養管理や栄養指導に必要な知識を高めるための研究会として平成8年にスタートして、年間10回のペースで開催しています。最新知識や栄養学に関する基礎知識についての講演、会員の研究発表、ワークショップなどで、月に一度の研究会がベッドサイドでの活動の契機となることを目標に活動しています。7月には本年度より始まった「生活習慣病の医療制度改革へどう取り組むか」をテーマにすでに実施している施設の方、これから取り組もうとしている施設の方にその効果や問題点を発表してもらい意見交換を行いました。以下は本年度の活動計画です。興味ある方の参加を御待ちしています。ちなみに場所は福祉大学講義棟です。

- 第61回 9月27日(金) 腎疾患 岡山大学医学部附属病院  
18:30～ Naの代謝と腎疾患 第3内科講師 山崎 康司 先生
- 第62回 10月24日(木) 腎疾患 岡山大学医学部附属病院  
18:30～ 慢性腎不全第3内科 市川 晴夫 先生
- 第63回 11月22日(金) カウンセリング 交渉中  
18:30～ (行動変容を促すにはどうすればよいか楽しく御話していただきます)
- 第64回 1月  
NSTに関する最近の話題 交渉中
- 第65回 2月14日(金) 消化器術後 大阪市立大学医学部第1外科  
18:30～ PEGと栄養補給(仮題) 西口 幸雄先生
- 第66回 3月7日(金) 消化器術後 川崎医科大学附属病院  
18:30～ 胃、食道術後 交渉中

(代表世話人 臨床栄養学科 寺本房子 内線54073)

### 〈各種問い合わせ先〉

管理栄養士国家試験対策:加藤保子(内線54029)  
就職活動:新卒担当 就職進路指導委員会  
平成14年度担当 寺本房子(内線54073)  
既卒者担当 三宅妙子(内線54915)  
その他:坂本浩子(学科研究補助員)(内線54905)  
E-mail:asanoh@mw.kawasaki-m.ac.jp

## ■リハビリテーション学科

### 第3回卒後研修会・第4回同窓会、懇親会

下記の通り同窓会・懇親会を開催する運びとなりました。

会長:杉本 努  
日時:平成14年11月3日(日)  
受付14:30～15:00  
同窓会総会15:00～15:30  
卒後研修会15:30～16:30  
懇親会17:00～19:00  
会場:「ホテルパールシティ神戸」  
〒650-0046 神戸市中央区港島中町7丁目5-1  
TEL:078-303-0100(代)

卒後研修会 ※今回は卒業生からCase study、研究発表、職場での取り組みなどを発表して下さる方を募集いたします。以前に学会へ発表したものを含め、どんな内容でも結構ですので、どしどしご応募ください。なお、発表希望の方は直接、同窓会事務局 森明子までご連絡ください。

会費:5,000円  
・会費は当日持参してください。  
・同窓会費、未払いの方は当日持参してください。

※当日は14:30から受付を開始致しますので、お早めに受付をお済ませ下さい

## ■感覚矯正学科

- 公開セミナー 12月7日(土) 13:30～15:30  
宮内哲先生 通信総合研究所関西先端研究センター  
『鏡の国のアリスが見たものは？—左右逆転メガネとfMRIによるヒトの身体知覚と空間認知の研究—』

### <視能矯正専攻>

#### 中四国視能訓練士会岡山部会

一昨年度より岡山・香川県の視能訓練士を中心に、中四国視能訓練士会岡山部会を発足しました。この会は(社)日本視能訓練士協会のブロック制確立を念頭におき、中四国地方に情報収集、学術交流の幅広い繋がりを持つことを目的としております。

活動方針は1) 公的機関からの情報提供の場をもつこと  
2) (社)日本視能訓練士協会の活動方針である地方ブロック別の生涯教育の一端を担うこと 3) 積極的な社会活動を行う他の医療専門職との連携をとりながら発展性のある会にすることです。以上の趣旨にご賛同いただける方であれば県内外を問わず、幅広く入会募集しています。

今後の活動としましては、来年2月9日(日) 13:00

～16:00に川崎医療福祉大学で第5回勉強会を予定しています。また11月15日(土)・16日(日)に予定されています第44回日本視能矯正学会では運営母体として活動することが決まっています。

入会希望、ご質問等ありましたら事務局までご連絡下さい。中四国地方在勤、在住を問いませんので、同窓生の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

#### 中四国視能訓練士会岡山部会事務局

〒701-0192 倉敷市松島577 川崎医科大学眼科内

TEL: 086-462-1111 (内線 83730)

FAX: 086-463-0923

(文責 3期 三宅智恵/5期 前田史篤/8期 永露徹・米田剛)

### <言語聴覚専攻>

■公開セミナー後に同窓会を企画しております。

■失語高次脳機能勉強会 月2回木曜日 17:30より6階資料室にて論文抄読(英語)

以上お問い合わせはE-mailまたはFAXにてお願いします。

E-mail: sensorys@mw.kawasaki-m.ac.jp

FAX: 086-463-7126

## ■健康体育学科

### お知らせ

- 卒業研究発表会  
開催日時:平成15年1月25日(土)  
9時から17時(予定)  
担当者:田島誠, 枝松千尋
- 大学院修士論文報告会  
開催日時:平成15年2月5日(水)  
13時から18時(予定)  
担当者:長尾憲樹, 宮地元彦

今年度の就職担当は米谷正造先生です。就職に関する情報も含めて近況報告、相談など、お気軽に下記にご連絡下さい。

### 【問い合わせ先】

〒701-0193 倉敷市松島288

川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科

河野由美子(学科研究補助員)

TEL: 086-462-1111 (内線 54907)

FAX: 086-464-1109

E-mail: hss-9f@mw.kawasaki-m.ac.jp

## ● 同窓会決算報告 ●

### ■平成13年度決算報告

項目	決算額
前年度繰越金	25,748,922
平成12年度同窓会費	7,635,000
預金利息	16,657
収入合計	33,400,579

項目	決算額
会長 会長行動費	85,130
①合計	85,130
会計 印刷費	4,400
郵送費	102,450
雑費	480
②合計	107,330
事務局 交通費・行動費	160,980
定例会運営費	6,470
郵送費	3,220
事務用品費	86,186
電話代	52,722
人件費	547,500
雑費	22,009
③合計	879,087
渉外調査局 名簿作成費	265,985
雑費	12,590
④合計	278,575
企画局 会報作成費	673,204
卒業記念品費	676,147
⑤合計	1,349,351
⑥合計	75,489
支出合計(①+②+③+④+⑤+⑥)	2,774,962

(単位:円)

### ■平成14年度予算

項目	決算額
前年度繰越金	30,625,617
平成13年度同窓会費	10,635,000
収入合計	41,260,617

項目	決算額
会長 会長行動費	100,000
①合計	100,000
会計 印刷費	10,000
郵送費	60,000
②合計	70,000
事務局 会議費	180,000
郵送費	5,000
事務用品費	90,000
電話代	55,000
人件費	550,000
広報活動費	300,000
支部活動援助費	300,000
予備費	100,000
③合計	1,580,000
渉外調査局 名簿作成費	150,000
名簿郵送費	150,000
④合計	300,000
企画局 会報作成費	300,000
会報郵送費	540,000
卒業記念品費	720,000
ホームページ作成費	200,000
⑤合計	1,760,000
支出合計(①+②+③+④+⑤)	3,810,000
繰越金	37,450,617
①+②+③+④+⑤+⑥	41,260,617

# 同窓会各局の活動報告

## 企画局

昨年に引き続き、会報作りにあたふたしております。ホームページを立ち上げる予定ですが、まだ原案が……。誰か「手伝ってあげるよ〜!(^^)!”なんていつていただける心優しい方(もちろん無報酬です)がいらっしゃいましたら下記連絡先までご連絡ください。

また、こんなことが知りたい!!こんなこと知ってるよ!!というような情報がありましたら、どしどし、同窓会事務局までお知らせください。(必ず学科と名前を入れてね♪)また、会報同窓生近況コーナー掲載記事も募集しています。必ず名前、連絡先を記入してください。

## 渉外調査局

### 主な活動内容

1. 単年度版名簿の発行
2. 会員住所等のデータ管理
3. 会員データ利用依頼への対応

### 会員みなさまへお願い

会員みなさまの最新データ充実のために下記項目を同窓会までご連絡下さい。今後も同窓会会報を会員みなさまに確実にお届けできます。よろしくお祈いします。

### 連絡項目

1. 卒業年度・卒業学科
  2. 現氏名・旧姓・現住所・〒・TEL / FAX・メールアドレス
  3. 帰省先住所・〒・TEL
  4. 現勤務先・勤務先住所・勤務先 TEL・職種
- 連絡先  
会報の裏表紙をご覧ください。

## 事務局

### 1. 支部設立について

平成 14 年 5 月に開催された平成 14 年第 1 回理事会において、かねてから検討を重ねてまいりました同窓会支部について諮られ承認されました。支部規程を設け、支部の構成を「学科支部」「地方支部」とし、本部から支部活動に対して援助を行うこととしました。

このたび承認された支部は、「医療福祉学科支部」「医療福祉学科 兵庫県支部」です。今後、支部設立をお考えの方々は、同窓会事務局にご連絡をお願いいたします。

去る 3 月に第 8 期生が卒業し、同窓生数も 5,000 名になろうとしています。支部を組織化したことにより支部活動が活発化し、本部と連携をとりつつ、同窓会が発展していくことを期待しています。

### 2. 役員・組織の再編について

同窓会発足後、幹部役員を中心として活動を行ってまいりましたが、実際の活動の中で、組織をより機能的に再編してはどうかという意見が出てまいりました。

そこで、平成 14 年 3 月に開催された平成 13 年度第 3 回理事会において、同窓会役員・組織について協議し、「評議員」の廃止、「実行委員」を置き「実行委員会」を部局として組織することが承認されました。

### 3. 会則の改正について

先述のとおり、支部設立および役員・組織の再編を行ったことにより、平成 14 年 3 月に開催された平成 13 年度第 3 回理事会において、改正について協議され承認されましたのでご報告いたします。なお、支部設立および役員・組織の再編についての改正後の会則は 14 ページのとおりです。

## 会計

### 同窓会の活動はみなさんの終身会費で運営されています

未納の方は納入のほうお願いいたします。ちなみに、現在未納の方には、入会案内と振り込み用紙を同封しておりますので、お近くの郵便局よりお振り込みください。よろしくお祈いします。

# 同窓会支部の動き

## 同窓会とはこんな処

医療福祉学科 兵庫県支部  
副支部長 3期生 福田 善子

午後7時のとある居酒屋。  
仕事を終えて、ポツポツと集まってくる。  
「とりあえず先に始めましょうか！」と、2～3人で生ビールを乾杯！  
開口一番、「聞いてくださいよ～」と仕事の愚痴を話始める人、久しぶりに会うとすっかり雰囲気が変わった人、etc…  
それぞれ好き勝手にお互いの会話、新しい発見を酒の肴にしなが、ワイワイがやがや。  
時間が経つに連れ、一人増え、二人増え、またその度に乾杯を繰り返す。  
1時間後には、その一郭は12～3人ほどになる。  
午後9時を回った頃、会長T氏が資料を配り始める。  
ムードはやや静まった雰囲気になり、支部の活動報告、今後の活動計画についての話し合いが始まる。  
そんな和やかな雰囲気が、同窓会当兵庫県支部のいつもの風景です。  
当支部は、発足してはや2年を迎えようとしています。現在、第8期卒業生を含めると170余名の会員がいます。全員が毎回集まれるわけではありませんが、昨年に引き続き、今年度も恩師を迎えての盛大な同窓会を開催する予定です。同じキャンパスで学生生活を謳歌し、共に学んできたという共通認識が基盤となり、時代が変わり、歳が離れて初めて出会った人でも、すぐこの輪の中に入っていける。そんな温かさが同窓会の何よりの特徴です。まだ参加されたことのない方、これを機に一度足を運んでみませんか？大学も開学12年目を迎え、在学生・OBの壁をこえて、本会がますます発展していくことを願っています。

## 医療福祉学科支部も、はや2年！

医療福祉学科支部長 三石 哲也

卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。本支部も設立総会からはや2年が経過しようとしています。  
さて、本年5月、平成14年度第1回川崎医療福祉大学同窓会理事会で、支部組織について提案がなされ、本支部も正式に同窓会の組織として承認されました。今後、皆様のお力添えをいただき、様々な活動を展開して行きたいと考えております。  
その活動の一つとして、今年度も11月2日(土)開催予定の医療福祉学科主催 公開セミナーを卒業生にも開放することになりました。また、当日、公開セミナー終了後に、卒業生と在学生の情報交換会を企画しております。  
私たち卒業生も在学中に、実習や就職など様々な悩み・不安を抱えていたことがあったと思います。そこで、このような会を開催し、先輩として在学生

を支援することができればと考えております。会の詳細につきましては、別途ご案内申し上げます。  
卒業生の皆様におかれましては、公私ともに忙しい日々をお過ごしのことと存じますが、是非ともご参加いただけましたら幸いです。  
また、今後の活動に対し、ご意見・ご要望等ございましたらご連絡をお待ちしております。  
各方面での皆様のご活躍をお祈りしております。

連絡先：川崎医療福祉大学同窓会  
医療福祉学科支部 事務局  
電話：086-462-1111(代表)内線54514  
FAX：086-464-1149  
E-mail：nosesa@mw.kawasaki-m.ac.jp

## 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学科同窓会

リハビリテーション学科同窓会 会長 杉本 努  
理事長 石田 茂雄

川崎医療福祉大学リハビリテーション学科同窓会は、同窓生の親睦を深めること、また母校との関係を密接にすることなどを目的に、第1期生の卒業とともに発足しました。第4期の卒業生を迎えた現在、正会員数は200名を超えました。今年までに年1回のペースで3回の同窓会を開催してきました。毎回、同窓会総会・懇親会を行っており、また第2回からは卒後研修会を同時開催することで、全国で活躍している同窓生が集まれる機会を提供しています。

去年は、岡山コンベンションセンターにて開催し、100名以上の同窓生の参加があり、総会・研修会と懇親会を盛大に開催することができました。今後は岡山にこだわらず他の都市でも開催し、また研修会を講義に限らず、症例検討会のようなディスカッションの場にできるように計画中です。

同窓会の活動を続けていくことでこの会がさらに発展し、母校と理学療法・作業療法の発展にも貢献できることを願っています。

## 川崎医療福祉大学同窓会会則（抜粋）

### 第4章 役員

役員	第10条	<p>本会は、次の役員をおく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長 1名</li> <li>・副会長 若干名</li> <li>・実行委員 活動上必要な人数</li> <li>・監査委員 2名</li> <li>・理事 各支部の代表者または各科1名</li> </ul>
役員選出	第11条	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実行委員は理事会において正会員の中から選任する。</li> <li>2. 会長及び副会長は実行委員会において実行委員の中から選任する。</li> <li>3. 監査委員は、会長が委嘱し総会において承認される。</li> <li>4. 理事は、各学科、地域で選任された支部長があたり、理事会において承認される。</li> <li>5. 顧問は、会長が委嘱し、総会において承認される。</li> </ol>
役員職務	第12条	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会長は、本会を代表し、業務の遂行を総括する。</li> <li>2. 副会長は、会長を補佐し、会長の代行を行うことができる。</li> <li>3. 実行委員は、実行委員会を組織して、本会の業務を決議、運営する。</li> <li>4. 監査委員は、会計事務を監査する。</li> <li>5. 理事は、本会の協議、運営に携わり、協力する。</li> </ol>
役員任期	第13条	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 役員任期は1年とする。但し再任はさまたげない。</li> <li>2. 補欠または増員により選任された役員任期は、前任者または現任者の残任期間とする。</li> <li>3. 役員は、任期終了後でも、後任者が就任するまではその職務を続行する。</li> </ol>
役員解任	第14条	<p>役員は次のいずれかに該当するとき、実行委員会の承認を得、会長が解任することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の申し出があるとき。</li> <li>・職務上義務違反、その他役員にふさわしくない行為があると認められるとき。</li> </ul>
顧問	第15条	<p>本会には、顧問を若干名置くことができ、会長が委嘱する。また、その任期は理事会にゆだねる。</p>
<b>第7章 支部</b>		
支部	第24条	<p>本会は、適当な地域及び各学科に会員の希望により支部を置くことができる。支部の設置は理事会の承認を得なければならない。尚、支部に関する規定は別途定める。</p>
<b>第8章 部局と運営</b>		
部局	第25条	<p>本会は組織運営のため、実行委員会に次の部局を置き、各部局には局長を置く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計局</li> <li>・事務局</li> <li>・渉外調査局</li> <li>・企画局</li> </ul>
部局員	第26条	<p>部局員は実行委員の中より選任され、部局長は会長が委嘱し、実行委員会で承認される。</p>
部局員職務	第27条	<p>局長は担当局を統括し、その構成員は局務を遂行する。</p>
局務	第28条	<p>各部局の職務は別途定める。</p>

## 川崎医療福祉大学同窓会支部規程

- 第1条 川崎医療福祉大学同窓会会則、第7章、第24条により承認された地方及び学科支部は川崎医療福祉大学同窓会（地方・学科）支部と称することができる。
- 第2条 支部は、特に地域、学科内における会員相互の親睦、情報交換を図ると共に、母校の発展に協力し、医療福祉に貢献、寄与することを目的とする。
- 第3条 支部は、事務局を設け、役員を置き組織する。
- 第4条 各支部は、次の役員を置くこととする。なお、支部長は本部理事を兼任することとする。  
支部長 1名
- 第5条 支部は、会員の住所、氏名および勤務先を本部に報告し、会員の異動があった時も同様に報告する。
- 第6条 支部長は、本部理事会に出席し、活動状況を報告する。
- 第7条 支部は、支部設立後、本部より毎年「支部活動援助費」として補助金を受けることができる。詳細は別途に定める。
- 附 則 この規程は平成14年5月12日から施行する。

### （支部活動援助費に関する細則）

- ▼ 学科支部
  - 活動運営費 一律 30,000円（年額）
- ▼ 地方支部
  - 総会援助費
  - ① 通信費 100円×発送数
  - ② 会場費 上限 30,000円

## 闇の情報コーナー

- ・ 整体師の学校に通っていた 情報3期キム、無事実家近くで開業したらしい。みんな行ってあげてね♪  
(3期情報 医福大マネK先生←だれ? 学校に来ればわかるさあ!)
- ・ 只今、大学院で人間を鍛えています。(感覚・視能 3期 T.M)
- ・ 只今、オーストラリアで人間を鍛えています。(感覚・視能 3期 H.M)
- ・ いまだに大学に居たりします。お気軽に声をかけてください。(感覚(言語)1期のりだー)
- ・ ジョン おて…ではなくてえ～、ジョン結婚おめでとう(ToT)/~~~  
(情報システム室 K先生とその部下(情報2期と3期)たち)
- ・ ラグビー部OB会のみなさん。10周年記念、もりあげましょう。と言うことで会費払いなさい。  
(ラグビー部1期マネ Nori)
- ・ 出産ラッシュですが、8割は女の子のようです。私は男を産む!(栄養2期S)
- ・ 10月・11月と友人の結婚式。あ～、これから結婚シーズン(年齢)突入!!(栄養7期A.N.24歳)
- ・ 悲しいお知らせです。心理学科同窓会、5期生の出席者は1名でした…。(心理5期生同窓会出席者)
- ・ Fishのみんな、元気い————!今年もぜったい集まろうね!(情報3期N)

## 情報提供のお願い

そろそろネタがつきてまいりました。そこで、同窓生の皆さんに役立つ情報など、いろいろと特集を組んでいきたいと思えます。病院や施設などで面白い試みなどありましたら、会報1ページ差し上げます。原稿書いてください!採用された方には、印鑑つきボールペンをプレゼントいたしまあ～っす。(匿名の情報コーナーは省きます)



玄関に一本いかがですか?また、会社でもお役に立つと思います。三菱のネームペンなので、キャップがなくなっても文房具屋さんに行けば大丈夫。名前が変わっても、500円で取替えてきます。詳しくはお近くの文房具屋さんまで…。

どしどし、情報をお寄せください。

同窓会表紙  
デザイン  
について

「いつまでも新鮮な光と風を届けたい」そんな想いをデザインしました。医療・福祉の心を円で表し、それがいつまでも受け継がれていくことを願っています。そして、清潔で爽やかな風と新しい明日への光をやわらかい色で表現しました。

届けられた会報を手にした時、母校や同窓生の、先輩から後輩へ後輩から先輩への光と風を感じてもらえれば最高です。

デザインは平成12年度に新たに設置されました医療福祉環境デザイン学科3年生の山本奈緒美さんにお願ひしました。この学科は未だ3年次生までしかいません。視覚伝達デザイン(ビジュアルデザインとイラストレーション)コースと生活環境デザイン(プロダクトデザインとインテリアデザイン)コースがあります。2年後には卒業生が出ます。後輩達をよろしくお願ひします。

表紙デザイン: 医療福祉環境デザイン学科 山本奈緒美  
A D: 医療福祉環境デザイン学科教授 徳山 容



## ● 編集委員

高原 紀子 (第1期卒・感覚矯正学科)

河村 菜穂 (第3期卒・医療情報学科)

西中川珠美 (第3期卒・医療情報学科)

宮崎 泰広 (第7期卒・感覚矯正学科)

## ● 編集後記

毎年、会報の印刷が出来上がって思うことは、この薄っぺらな1冊に、本当に多くの人々がかかわってきているという驚きです。この素敵な表紙は私達の後輩がデザインしてくれました。また、印刷を依頼しました広和印刷さんの担当は同窓生であり、私達が行き詰っているとき、多くのアドバイスをいただきました。皆さんの手元に届いた封筒は、同窓会役員、同窓生、大学院生といった、一人一人の手作業で、一つ一つ糊付けされたものです。

ちょっとだけでもいいです・パラパラとめくってください。珈琲を飲みながらでもいいです。読んでみてください。懐かしい恩師の顔がたくさん……。そして、同窓生の顔を思い浮かべてみてください。あの楽しかった大学生活を……。もし、今の生活に物足りなく感じているのなら、卒業式の日、不安と期待を胸に、社会へと巣立っていった日を思い出してください。

雑誌に埋もれてもいい、ひきだしの隅にくしゃくしゃにされてもいい、でも、できればごみ箱に捨てないでください……。そしていつか大掃除をしたとき、ひょっこりと出てきたときは、また読み返していただければ大変光栄に思います。

---

---

## 川崎医療福祉大学同窓会

〒701-0193 岡山県倉敷市松島288

川崎医療福祉大学内同窓会事務局

Tel・Fax 086-462-8541 月・火・水 9:00~12:00  
上記以外の時間 留守TELになります。

E-Mail : dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp

---

編集・デザイン 広和印刷株式会社

〒700-0942 岡山市豊成3丁目18-7

Tel 086-264-5888 Fax 086-262-1525

E-Mail : info@kwp.co.jp URL : <http://www.kwp.co.jp>

---

---